

I. 日 時：平成26年2月6日(木) 19:00~21:28

II. 場 所：事務局

III. 理事会定数 12名

出席理事：渡邊、錠内、中西、澤口、野々垣、福留、奥原、出口、吉本、木村、鈴木(久)、沼田、三浦、
作田、内山、鈴木(孝)

委任理事：なし

出席監事：清宮、浅井

その他：小峰(広報部ニュース編集班)、酒井(広報部対外広報班)、本郷、金山(事務局書記)

IV. 議長団選任

議長：渡邊会長

副議長：澤口事務局長

議事録署名人：渡邊会長、木村理事、清宮監事

V. 配布資料

各・委員会より理事会資料

事務局／財務部／学術部／教育部／広報部／福利部／地域リハビリテーション部／福祉用具委員会／
ウェブサイト管理委員会／学会評議委員／企画調整委員会

VI. 回覧資料

特になし

VII. 報告・検討事項

1. 事務局(澤口事務局長)

(1) 報告事項

1) 渉外関連

①神奈川県保健福祉局福祉部高齢者社会課より「介護予防事業ワーキンググループ」の委員について
⇒木村理事(地域リハ部) 就任

②神奈川県リハビリテーション協議会連携指針検討部会
平成25年12月20日(金) 木村理事出席(渡邊会長代理)

③神奈川県健康危機管理課 神奈川県エイズ対策推進協議会総会
平成26年3月24日(月) 欠席にて報告

④神奈川県民医療推進会議 県民集会「国民医療を守るための神奈川県総決起大会」
事前打ち合わせは欠席。県民集会当日は吉本理事出席

⑤医療専門職連合会 定例会 平成26年1月22日 18:30~渡邊会長出席

⑥医療専門職連合会総会 平成26年3月28日(金) 18時30分~
場所：横浜イーストスクエア3階中外製薬株式会社横浜支店会議室
議事録署名人2名と閉会の挨拶(会長)が神奈川県士会の担当

⑦医療専門職連合会の運営について

次年度の会長は神奈川県士会。定款上の任期は1年、慣例により2期(2年)行う。これに伴い常務理事、事務局長、会計部長の選出が必要。三役会にて検討し、会長(渡邊会長)、常務理事(錠内副会長)、事務局長(澤口事務局長)、会計部長(名古屋事務局長)に決定。2月14日までに現事務局の放射線技師会へ報告。書記等の運営は事務局で行う。

⑧平塚市より 障害者総合支援法における市町村審査会委員の推薦依頼

事務局にて現職の片野氏(高根台病院)を本人の希望もあり継続して推薦した。2年任期。

⑨神奈川県民医療推進会議への新規参加承認について

「神奈川県精神神経科診療所協会」も賛同するとの希望があり、三役にて承認。

⑩賀詞交換会

- ・神奈川県病院協会 平成26年1月15日(水) 17:30～ 場所:ホテルニューグランド
参加者:渡邊会長(欠席)
- ・神奈川県放射線技師会 平成26年1月17日(金) 18:30～20:00 場所:崎陽軒本店
参加者:中西副会長
- ・神奈川県栄養士会 平成26年1月17日(金) 17:30～ 場所:崎陽軒本店 参加者:中西副会長
- ・神奈川県臨床衛生検査技師会 平成26年1月17日(金) 19:00～21:00
場所:ホテルキャメロットジャパン 参加者:澤口事務局長
- ・神奈川県看護協会 平成26年1月23日(木) 18:00～ 会場:横浜ロイヤルパークホテル
参加者:中西副会長

2) 後援名義使用依頼(理事MLにて審議)⇒すべて承認済み

①第49回日本理学療法学会(主催:日本理学療法士協会)

日時:平成26年5月30日(金)～6月1日(日) 場所:パシフィコ横浜

②第7回特定施設研究大会(主催:かながわ福祉サービス振興会)

日時:H26年2月21日(金) 場所 横浜市開港記念会館→HPにも掲載済み

③かながわ地域リハビリテーションフォーラム(神奈川県総合リハビリテーション事業団) 共催依頼

日時 H26年2月8日(土) 場所:県立かながわ労働プラザ→HPにも掲載済み

3) 周知依頼

①県西地区リハビリテーション連絡協議会 リハビリフェスタ2014 →HP掲載済み

②日本コミュニケーション障害学会「第44回講習会「達人に学ぶ、認知行動療法のツボ」

③第7回神奈川県特定施設研究大会 日時:平成26年2月21日(金) →HP掲載済み

4) OT協会関連

①認知症初期集中支援チームに対する作業療法士のための研修会(主催:協会)

→学術部・地域リハ部・福祉用委員会等を通じ県士会主催研修会会場にて配布

②障害福祉領域における作業療法(士)の役割に関する意見交換会周知依頼(主催:協会制度対策部障害保健福祉対策委員会) 日時:平成26年1月18日(土) →HP掲載済み

③チーム医療推進協議会主催「チーム医療による災害支援—多職種連携の推進に向けて—」

大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会との共催セッション「災害とリハビリテーション」

⇒今後、災害に関する研修会は県士会として事務局からも参加者を出していく。

5) 庶務関連

①正会員からの問い合わせについて

- ・「某研修会でOTを紹介する際に県士会の資料があれば活用したいのでほしい」という問い合わせがあり、在庫のある旧県士会パンフを提供。
- ・「県・市より『理学療法士の名称の使用等について(通知)』があったが、職場上司より、作業療法士ではダメなのか等」の質問に対して情報はなかつた問い合わせがあったが、OT協会から情報を得て、それ以上、県士会への問い合わせはなかつた。(参考資料あり)
- ・研究に関する情報提供について 昭和大学大学院 青木啓一郎氏(正会員)より研究にあたり、県士会会員の「氏名」「勤務先」「勤務先住所」の以上3件の情報提供の申し出があり、研究の倫理性や情報の保管、利用の範囲、破棄の方法等も含めきちんと管理されており、個人情報管理規程に準じ、許可した。

②執筆者の紹介依頼

「月刊デイ」年間連載:自助具等を使つての生活の工夫等 ⇒ 福祉用具委員会を紹介

6) 刊行物等受理

①県精神障害者地域生活支援団体連合会より「2013年度神奈川県精神保健福祉に関する市町村補助事業調査報告」及び「2014年精神障害者支援に関する要望書(県へ提出分)」

②県立保健福祉大学 ポスター

③日本医療機能評価機構 第12回「EBM研究フォーラム」の案内

- ④アローウィン DVDカタログ
- ⑤チーム医療推進協議会 研修会チラシ
- ⑥みんなで野中先生の本をつくろうプロジェクト実行チームより寄贈「私の療養日誌」(野中猛先生)
- ⑦県病院協会より平成25年度版会員名簿

6) 都道府県OT連絡協議会について

各士会が法人化したことを受け、OT協会と47士会が事業協力協定書を取り交わすことで、情報提供・事業の協力・提案が可能になる。今後は各支部長を通して、協会に対する事業に対し発言権も発生する方向で調整中。10月を目途に協定予定。

7) 賛助会員Bの入会申し込みについて

3件あり。作業療法総合研究所、株式会社モノ・ウェルビーイング、医療法人社団のう救会 脳神経外科 東横浜病院⇒理事MLにて審議し承認済み

8) 会員動向

平成26年12月31日現在の会員数は1871名。12月入会者は18名(新規16名・他県からの転入2名)。会費納入率は67.29%で昨年と同時期である80.69%に比べ下がっている。

9) 代議員選挙及び代議員会について

①選挙管理委員会の設置(事務局内)及び選挙管理委員の選任

代議員選挙に伴い、選挙管理委員会を事務局内に設置。事務局において、任意に選挙管理委員の選出を行い、以下、5名の方を推薦。⇒理事MLにて1/14より審議され承認。

佐藤拓也(法務省保護観察所)、山岡 洸・福島ひとみ(佐藤病院)、佐藤範明(紫雲会横浜病院)、芳賀吉朗(武田病院)上記5名から互選により佐藤拓也氏が選挙管理委員長となる。

②代議員選挙の公示

1月号ニュースに同封。立候補受け付け締め切りは2月14日(消印有効)。受付締め切り後のスケジュールも確認した。

③代議員会(名称は未定)の日程(案)

日時:平成26年5月17日(土)16時~ 場所:横浜市内(予定)

(2) 検討事項

1) 後援依頼・賛同の可否

①日本発達系作業療法学会第2回学術大会(主催:日本発達系作業療法学会)

日時:平成26年3月29日 場所:県立保健福祉大学

②「専門職連携による住宅改修」研修会(主催:神奈川県建築士会技術支援委員会福祉部会)

日時:平成26年3月21日(土) 場所:はと友神奈川多目的研修室

⇒上記2件 承認

2) 医療専門職連合会総会 総会役員の選出について

日時:平成26年3月28日(金)18:30~ 場所:中外製薬株式会社横浜支店会議室
議事録署名人2名の選出 ⇒ 事務局で検討

3) 休会制度(案)について

目的:会員の福利及び利便性の向上。諸事情に伴う会費未納者の軽減。
臨時総会にて会員より創設の意見があり、協会の制度をもとに事務局としてたたき案を作成した。承認が得られれば、次回の理事会にて最終案を確定させ、早ければ次年度から運用したい。
⇒理事MLにて継続して検討

4) WFOT 積立金・準備金の使用方法について

事務局から参加費の一部を支援する案を提案。⇒財務の検討事項も含めて理事MLにて継続審議。

2. 財務部(野々垣理事)

(1) 報告事項

1) 会費について

①口座振替手続きについて

会員数1,870名(4年以上未納者100名含む)のうち、口座振替用紙が提出されている方が1341名、未提出は529名。まだ手続きを完了していない会員に再度口座振替用紙を2月に発送する。

(2) 検討事項

1) 会費口座振替用紙送付について

銀行口座引落としの手続きをしていない会員から手続きをしない理由として、「職場が支払っているため個人からの引落としはできない」「個人情報の観点から個人情報を知られたくない」などの理由が挙げられている。そのため今後も郵便局への振込を希望している。2月に再度口座振替用紙を送付する際に、郵便振替の希望と理由の確認は必要か。また、郵便口座振込用紙の同封についても検討が必要か。
→臨時総会後に銀行口座の手続きが143件あり、会費納入率が77%まで上がっている。会費を納入しないと退会になることを何度も告知する必要はある。原則銀行振り込みであるため、事情でそれができない人にはペナルティ代800円を払うことになる旨連絡する。

2) WFOT 積立金 150 万円と WFOT 準備金 114,517 円の使い道について

託児所の案が出たのでまず状況を OT 協会に確認。また学生交通費に関しても大会から出してほしいと交渉する。当士会の経済状況を考えると、今後の運営費に回していくことも念頭に置いて、3月まで継続論議とする。

3. 学術部 (福留理事)

(1) 報告事項

1) 研修会予定

①分野別講習会【身体障害分野】『C I セラピーのすべて』

講師：自衛隊中央病院 田邊浩文氏 (作業療法士)

日程：平成 26 年 3 月 30 日 (日) 会場：ウィリング横浜 定員：100 名

2) 研修会報告

①生涯教育講座【実習指導者養成講座】『指導者にも学生にもやさしい実習指導とは』

講師：北里大学東病院 中西浩司氏 (作業療法士)、曾我病院 佐藤良枝氏 (作業療法士)

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校 神保洋平氏 (作業療法士)

済生会神奈川県病院 石川哲也氏 (作業療法士)

日時：平成 25 年 12 月 7 日 (土) 13:30~16:45 会場：横浜 YMC A 学院専門学校

受講料：無料 参加人数：27 名 (定員 40 名)

②分野別講習会【身体障害分野】『今さら聞けない？肩の評価・訓練』

講師：横浜市立大学附属市民総合医療センター 鴻井建三氏 (作業療法士)

日程：平成 26 年 1 月 26 日 (日) 会場：横浜市立大学附属市民総合医療センター

受講料：3,000 円 参加人数：60 名 (定員 50 名)

③生涯教育講座【職場管理者研修】『今こそ学びたい!作業療法士のための物理療法の基礎』

講師：伊藤超短波株式会社 荒井慧氏、酒井医療株式会社 清水誠悟氏

新横浜リハビリテーション病院 林慎也氏 (作業療法士)、新戸塚病院 片岡直人氏 (作業療法士)

日時：平成 26 年 2 月 1 日 (土) 13:30~16:45 会場：横浜リハビリテーション専門学校

受講料：無料 参加人数：82 名 (定員 80 名)

④分野別講習会【精神障害分野】『実践報告会』

講師：日吉病院 安藤辰雄先生 金木貴芳先生 (共に作業療法士)

地域相談支援センターひまわり 望永和美先生 (作業療法士)

日時：平成 26 年 2 月 1 日 (土) 13:30~16:45 会場：横浜 YMC A 学院専門学校

受講料：2,000 円 参加人数：7 人 (定員 40 名)

⑤定員の満たないテーマについてなど

3月に部内で検討する予定。OT 以外の他職種への参加を促す意見も出たが、県からの委託事業であることなどあくまでも OT が基本である。ただ、分野別講習会は有料での実施が可能なので、テーマの振り分けなど検討する。

(2) 検討事項 なし

4. 教育部 (奥原理事)

(1) 報告事項

1) 研修会参加者数の減少に関して

- ①参加者数 隔年で上下している傾向だが、今年度は特に減少（2009年度が874人だったのに対し、今年度は278人）。
 - ②国家試験合格者数 2009（5405人）、2010年（5317人）をピークに1000人程度減少。今年は特に少ない（4084人）。
 - ③入会状況 例年夏までに入会する会員が多いが、2013年は入会時期が遅く、入会数も昨年より50名程度減少傾向。
 - ④受講者層 ある程度いるものの、参加者数としては少ない印象。全国的な状況はつかめないが、減少していることは漏れ聞いている。
 - ⑤共通研修の初回開催時期 現在9月のため、初回開催時期を遅めに設定も検討か。しかし、遅く設定すると現在まで継続している全テーマ開催が難しくなる。
 - ⑥生涯教育制度への取り組み状況 既資格者への生涯教育制度自体の啓蒙と新人への県士会入会や参加を勧めてもらう啓蒙も重要。→協会との連携と県士会独自の啓蒙が重要。例えば、春から夏くらいまで県士会ニュースに新人に入会や研修会参加を勧めてもらうチラシを入れる。
 - ⑦今後について 研修会の開催時期、定員等の検討が必要。次年度の様子を踏まえて、再来年度反映していく。
- (2) 検討事項 なし

5. 広報部（出口理事）

(1) 報告事項

1) ニュース編集班

①今後のニュース発行予定

165号を1月末に発行終了。166号を3月末に発送できるよう作業中。166号の発送及び今年度内支払い終了させるために発行がはやまることになった。

2) 対外広報班

①現在進行中の企画について

地域リハビリテーションフォーラム：2月8日 労働プラザ（石川町駅） ブース出展予定
神奈川県介護支援専門員研究大会：2月16日 神奈川県立保健福祉大学 ブース出展予定
上記両企画ともにWFOTの宣伝予定

②年度内に予定されている企画について

ラジオ出演、相模原市さくら祭り準備、対外広報促進グッズ作成（ニュース代補填に当てたため、決算を見て再検討）

(2) 検討事項 なし

6. 福利部（吉本理事）

(1) 報告事項

1) 職場見学会

①【老年期編】日時：平成25年11月27日（水）13：30～15：30

場所：社会福祉法人湘南愛心会 介護老人保健施設かまくら（老年期領域、学習療法）
講師：鈴木啓太氏（作業療法士）

②【精神分野編】日時：平成25年11月28日（木）13：00～15：00

場所：医療法人社団 青木末次郎記念会 あつぎ心療クリニック（職場復帰プログラム）
講師：有賀和哉氏（作業療法士）

③今後の予定【身体障害編】日時：平成26年3月1日（土）14：00～17：00

場所：医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院
講師：木村 達 氏（作業療法士）

3) 各種表彰に関する業務

①神奈川県士会の特別表彰対象者の推薦方法と運用について 1/20 付で決定

4) 倫理問題に関する業務 活動実績なし

5) 求人・求職の登録および情報提供(平成25年11月5日～平成26年1月26日)
新規掲載依頼:55件 変更依頼:6件 削除依頼:3件 問い合わせ:なし

(2) 検討事項

1) 特別表彰推薦運用に関する福利部内規化の検討

『神奈川県士会の特別表彰対象者の推薦方法と運用について』を作成するにあたり、内規化してはどうかとの意見があり、作成した。⇒承認

7. 地域リハビリテーション部 (木村理事)

(1) 報告事項

1) 研修会開催報告

①第1回神奈川県訪問リハビリテーション地域リーガ-研修会

日程:平成25年12月8日(日) 会場:横浜リハビリテーション専門学校

講師:小島誉寿氏(県高齢社会課課長)、佐田宏氏(ホスピタリティー研究所)

参加人数:OT 6名、PT 31名、ST 2名

2) 研修会開催予定

①第2回神奈川県訪問リハビリテーション地域リーガ-ミーティング 2014

日程:平成26年2月23日 会場:横浜ワールドポーターズ

3) 生活行為向上マネジメント出前講習会について

日時:2014年1月22日18:00~19:30 場所:さがみりハビリテーション病院

参加者:30名程度(OT、PT、ST、CM)

※横須賀共済病院からも希望あり。現在調整中

4) 第3期横浜市地域福祉保健計画素案のパブリックコメントについて

理事MLにてご通知したとおり、三士会にてパブコメを提出した。

5) 介護予防ワーキンググループ 介護予防カリキュラムの提案について

昨年11/13 第1回介護予防WGに出席。カリキュラム案を県に提出した。平成26年から平成28年は経過措置となる。神奈川県主体の委託事業になる予定。

6) 広報について

インタビュー記事 1件、地域包括ケアシステム 1件、各部からのお知らせ 1件

7) 神奈川県訪問リハビリテーション協議会について

委員の選出について 木村俊介氏、遠藤陵晃氏 ⇒承認

組織図案について 事業収入は協議会運営費になるが、その分各県士会への負担を減らしていく。

8) 今後の予定

平成26年2月3日(月) 第2回介護予防事業ワーキンググループに参加。

(2) 検討事項 なし

8. 福祉用具委員会 (沼田理事)

(1) 報告事項

1) 事業進捗状況

①PT・OTスキルアップ研修 上級編終了

日程:平成25年11月16日、12月16日 場所:ウィリング横浜 参加者:4名(定員15名)

11月8日PT士会担当者と打ち合わせ、応募者増に向け①応募資格の拡大②参加費の減額を検討した。次年度募集時より検討した内容で実施する。

②自助具をつくろう

本研修は講師の高齢化(80代、70代)により本年度にて終了予定だったが、月1回程度で継続するこ

とになった。

③福祉用具相談支援システムについて

県士会ウェブサイトにてシステムの紹介とホームページへのリンクを担当者から相談中。1月発行県士会ニュースにも記事掲載予定。

(2) 検討事項 なし

9. ウェブ管理委員会 (作田理事)

(1) 報告事項

1) 県士会サイトの管理とアクセス件数 資料参照

2) 第15回神奈川県作業療法学会へのIT支援

県学会広報部長と打ち合わせを行い、ウェブサイトの設置、県学会運営委員専用メーリングリストの作成(1個)、県学会運営委員専用のメールアドレスの作成(14個)を行った。

3) 県士会サイト：記事の掲載について再依頼

4) メールアドレス・メーリングリストの発行に関する再依頼

Google アドレスを使用していると当士会のメールが迷惑メールに入ることがあるとの注意喚起あり。

(2) 検討事項 なし

11. 学会評議委員会 (内山理事)

(1) 報告事項

1) 第2回 神奈川県学会実行委員会開催

日時：平成25年12月13日(金) 18:30~20:30 会場：横浜リハビリテーション病院

内容：資料参照

2) 「学会記録集」の作成について

第1回~14回までの学会誌について全て確認し、事務局の戸棚に保管中。しかし、学会・大会の様子画像なしの為、捜索中(第7回、9回、10回、11回、12回県学会、第1回臨床大会)

3) 学会規約について 現在作成中

12. 企画調整委員会 (鈴木理事)

(1) 社団法人神奈川県作業療法士会次期4か年計画

1) 中・長期計画について

提案あり。中期計画の7項目でよいか検討する。またこの7項目が、各部が検討する事業計画に当てはまっているか見直す。2月20日までにメールで鈴木理事へ。また、今後の長期計画として公益財団法人化を掲げるかどうか、3月の理事会で規約の鈴木理事より説明してもらう。3月の理事会で再検討。

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間	21時28分
次回の理事会開催日時	平成26年3月13日(木)19時より
開催場所	一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町4-45 第一国際ビル 301 TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	渡邊慎一	印
	監事	清宮良昭	印
	理事	木村修介	印